

新しい脳波解析手法である各電極の位相振幅連結指標と電極間の結合指標を用いた、てんかん外科手術の効果指標の確立を目指した臨床研究

1. 研究の対象

2008年4月～2025年3月に当院で、脳波検査を受けられたてんかん患者さん

2. 研究目的・方法

臨床的な判断で計測した脳波データを診療録から抽出し、コンピュータ解析を加えます。各脳波電極から得られた脳波の振幅や位相、電極間の結合指標を算出することにより、てんかんの原因となる部位を同定したり、治療効果を確認したりすることを目指しています。研究期間は、臨床研究倫理委員会承認後から2025年3月31日までの期間で行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日、病歴、抗てんかん薬の治療歴、カルテ番号、脳波所見、MRI画像、(外科手術を受けられた方は)手術術式 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

〒534-0021

大阪市都島区都島本通2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)

研究責任者：

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

小児脳神経外科 國廣 誉世